

日本経済新聞

2019年3月21日 (木)

検索欄、記事、株価

トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会 地域 オピニオン 文化 マネー ライフ

ストーリー 速報 朝刊・夕刊 日経会社情報 人事ウォッチ Myニュース

老舗くず餅の船橋屋、乳酸菌サプリメント発売

スタートアップ サービス・食品

2019/2/5 18:46 [有料会員限定]

保存 共有 印刷 ツイート その他

老舗和菓子屋の船橋屋（東京・江東）は健康食品事業に参入した。看板商品のくず餅の製造工程で発生する乳酸菌をカプセルに凝縮しサプリメントとして販売する。腸内環境の改善に役立つという。創業214年目の同社が菓子以外の製品を販売するのは初めて。乳酸菌は今後ほかの健康食品や化粧品などに応用する。新規事業立ち上げで収益基盤を強化する。

くず餅の乳酸菌サブリ「REBIRTH（リバース）」を自社通販サイトを通じて3日から販売を始めた。1箱90粒入りで7000円。年間1億円の売上高を目指す。事前に8人が試用したところ全員の腸内環境に改善が見られたという。



画像の拡大

乳酸菌サブリを発売した船橋屋の渡辺雅司社長（東京都江東区）

船橋屋のくず餅は小麦粉を約450日間発酵させて作る。製造工程で発生し廃棄してきた上澄み液に多くの乳酸菌が含まれていることが分かり、そのなかで効用の高い乳酸菌を培養・乾燥させてサプリメントにした。

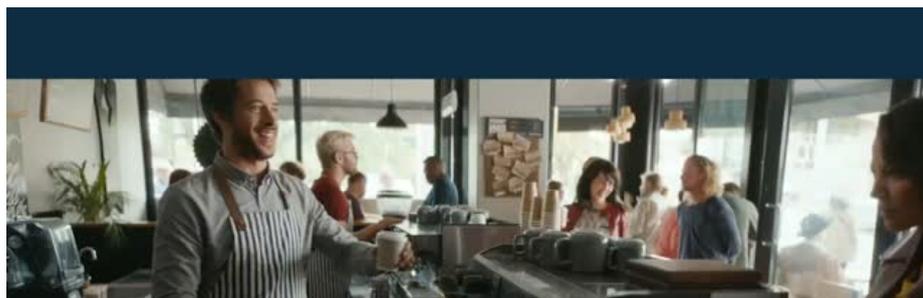
船橋屋の8代目当主、渡辺雅司社長自らが旗を振り事業化を推進した。「長く受け継がれてきた乳酸菌を消費者の健康に役立てるべく、さらなる研究開発を進めたい」と意気込む。サプリメントだけでなく、くず餅乳酸菌入りのゼリードリンクや和菓子、化粧品分野など多展開を進める方針だ。

船橋屋は昔ながらの製法を守りながら積極的なソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）発信など時代に合った取り組みでここ数年の売上高は年率5～10%増で伸びている。

創業100年を超える老舗企業の経営に詳しいFBマネジメント（東京・中央）の山田一步社長は「イノベーション（革新）を起こす老舗企業の特徴は社長自らが常に新しい情報を取り入れ創造力を沸かせて経営にいかせる企業で、船橋屋はその代表例」と指摘する。創業200年を超える老舗企業の新たな挑戦は全国に約3万社存在するといわれる多くの老舗企業の参考となりそうだ。

（企業報道部 京塚環）

保存 共有 印刷 ツイート その他



アクセランキング 一覧
1. イチローが一線退く意向 球団に伝える
2. FRB、警戒モードに転換 市場早くも利下げ観測
3. 「頭脳」買い負ける日本 IT人材報酬、海外と差

詳しくはこちら もう一度見る



日経からのお知らせ
キャリア採用、通年で募集

会員向け新着情報【日経コンシェルジュ】
人事情報を見逃さない！4月末まで無料のツール

おすすめ情報

- Gooday
BizGate
レストラン
スキルアップ
転職
海外不動産
レストラン
BizGate

[PR] 一覧はこちら

働き方改革が追い風！
3月15日東証1部指定／3分でわかるエイトレッド
ATLED

こころを託す物語
女優・丘みつ子氏 特別対談／三菱UFJ信託銀行

F C今岡岡田武史代表対談